



「岐阜県安全・安心まちづくり情報」をお届けします！

平素は「安全・安心まちづくり推進運動」にご尽力いただき、誠にありがとうございます。県では、地域安全活動に積極的にご参加いただけるボランティア団体や、企業の皆様の登録制度を設けるとともに、登録いただいた皆様の活動を支援させていただいております。その活動支援の一環として、この度『岐阜県安全・安心まちづくり情報』を発行することとなりました。お仲間、社員等皆様に一読いただき、活動に生かしていただければ幸いです。

（今月の記事内容）

- ・「安全・安心まちづくりボランティアサミット」を開催しました！！
- ・新たにご登録いただいた団体・企業の紹介
- ・商業施設防犯指針セミナー（コンビニエンスストア）を開催しました！

「安全・安心まちづくりボランティアサミット」を開催しました！！

現在、県内各地で多くのボランティア団体・事業者の皆様、自主的・自発的に地域安全活動に取り組んでいただいています。特に、顕著な活動実績のある団体代表者の方にお集りいただき、活動内容を紹介いただき、情報交換等を行うことにより、さらなる活動の活性化を図るために、平成21年6月17日 ふれあい会館にて『安全・安心まちづくりボランティアサミット』を開催しました。当日は、23団体の代表者及び関係者の皆様、市町担当者の方、振興局担当者など、多くの方にご参加いただきました。

最初に、県警察本部生活安全総務課から、「子ども達に『怪しい人に気をつけて』と言っても分からないので、通学路に立っている人を見たら、その人を認識しなさいよと教えてください。通学路に立って様子を窺っている人を見たら、近づいてくるかもしれないよと教えてください。ナイフを持って立っている人を見たら、すぐに逃げなさいよと教えてください。」と、子ども達の見守り活動時で参考となる、子ども達への具体的なアドバイス法をご教示いただきました。



その後、NPO法人ぎふ羽島ボランティア理事長兼事務局長 川合宗次様より「地域住民参加によるボランティア活動」と題して、ボランティア活動の意義、ボランティア活動による地域力の向上などについてご講演をしていただきました。団体を設立されてからNPO法人化した経緯、法人化後の財源の問題、事業展開による問題点などを、実際の体験、経験の中から具体的にお話いただきました。また、「自分たちが自発的にやるのが大切」「細くても良いので、長く続けることが大切」「みんなで地域の安全を守っていこうという意識に感銘することがあった。地域の方と一緒にあって、福祉という切り口でなく、トータルな地域づくりを行っていくことが大切と感じた」「地域にとって財政力や交通インフラが整っているということよりも『市民力』『地域力』が一番の力と思う。自分たちの地域を良くしたいという住民ひとりひとりの意欲が高まると、具体的な活動に参加することとなる。参加すること自体が励みとなって、更なる地域の活力につながっていく。」との、長く活動されているからこそ感じられたと思う、お言葉もありました。これらは、皆さま地域安全活動にもつながるものではないのでしょうか。



各団体の活動事例の紹介、情報交換時のサミットの様子は、次号でお伝えします。

新たにご登録いただいた団体・企業の紹介

平成21年4月～6月登録

団体名・企業名	活動地域	登録時期	活動内容
元気ハツラツ第二子供会	大垣市東前周辺	H21.4	登下校児童の見守り
大垣市退職校長会	大垣市内	H21.4	登下校児童の見守り等
みつや「さわやかみまもり Eye」	大垣市三津屋町周辺	H21.4	通学路のパトロール等
グループホーム てんじゅ	大垣市万石地域	H21.4	地域のパトロール
ふるさと農事組合法人	関市上之保地域等	H21.4	地域のパトロール
ライン生コン株式会社	川辺町周辺等	H21.4	社用車での見守り活動等

安全・安心まちづくりへのご協力ありがとうございます。皆様のご活躍に期待します！

岐阜県安全・安心まちづくりボランティア団体とフレンドリー企業 随時募集中！

地域安全活動にご協力いただける団体、事業所の方がありましたら、ご紹介ください。（下記の環境生活政策課 生活・交通安全担当までお電話ください。）



写真：ライン生コン(株)様パトロール車両

商業施設防犯指針セミナー（コンビニエンスストア）を開催しました！

岐阜県シンクタンク庁舎で、岐阜県内で事業展開をされているコンビニエンスストアの事業者の皆さん（各店舗の指導をされている現場担当者の皆さん）にご参加いただき、商業施設防犯指針セミナーを開催しました。

県警本部生活安全総務課からは、各店舗で働く事業員の皆さんが無料で、簡単にできる防犯対策などをご紹介いただきました。ポイントは「声かけ、あいさつをする。チェックする。要所要所で、振り返る」です。皆さまのご活動にも生かしてみたいかがでしょうか。

続いて、サークルKサンクスの岐阜南チーフ・スーパーバイザーの蒲田様より『各店舗での防犯対策（フレンドリーな接客、深夜の複数勤務体制、防犯機器の設置、各警察署等との連携）やチェーン本部の活動（防犯情報の発信、各店舗の防犯指導など）の状況』をご講演いただきました。

ローソン 中部ローソン支社 アシスタントマネージャーの山中様からも『各店舗での「自主防犯体制」の確立を目指し、非常時は身の安全を最優先としながらも、防犯5原則に従い、高い防犯意識を持つように各店舗を指導している状況』などをご講演いただきました。

このように、各コンビニエンスストアで、様々な防犯対策が取り入れられています。

参加いただいた皆様が、防犯に対する高い関心、意識をお持ちでした。



暑い季節となりました。この時期の地域安全活動は、ご苦労が多いと思います。

暑さ対策（帽子の着用、水分補給等）を忘れずに 活動をお続け下さい。

安全・安心まちづくり県民運動 「自分の地域の安全は、自分たちで守る」



岐阜環境生活部 環境生活政策課 生活・交通安全担当

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1

058-272-1111（内線 2392）

次回は10月に発行予定

e-mail : c11260@pref.gifu.lg.jp